



## ルデヤのミッションホーム

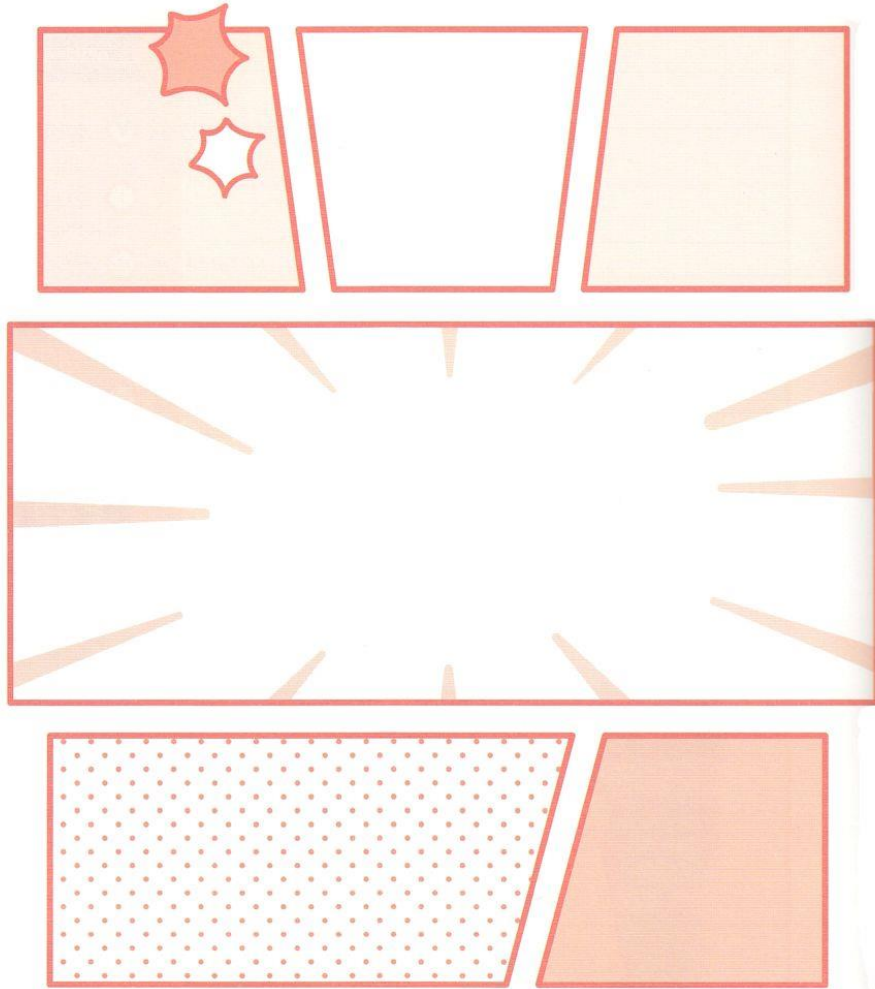
パウロと伝道チームがピリピで働きをしたとき、そこにいたルデヤは彼らを自分の家に泊まるように頼みました。その家はピリピ教会の始まりになりました。私たちの家と家庭は、教会のためにどんな献身をしたいですか。ルデヤが信仰によってささげた献身を考えながら、ミッションホームを描いてみましょう。







わたし どうこくじん  
私の同国人ヤソンへ



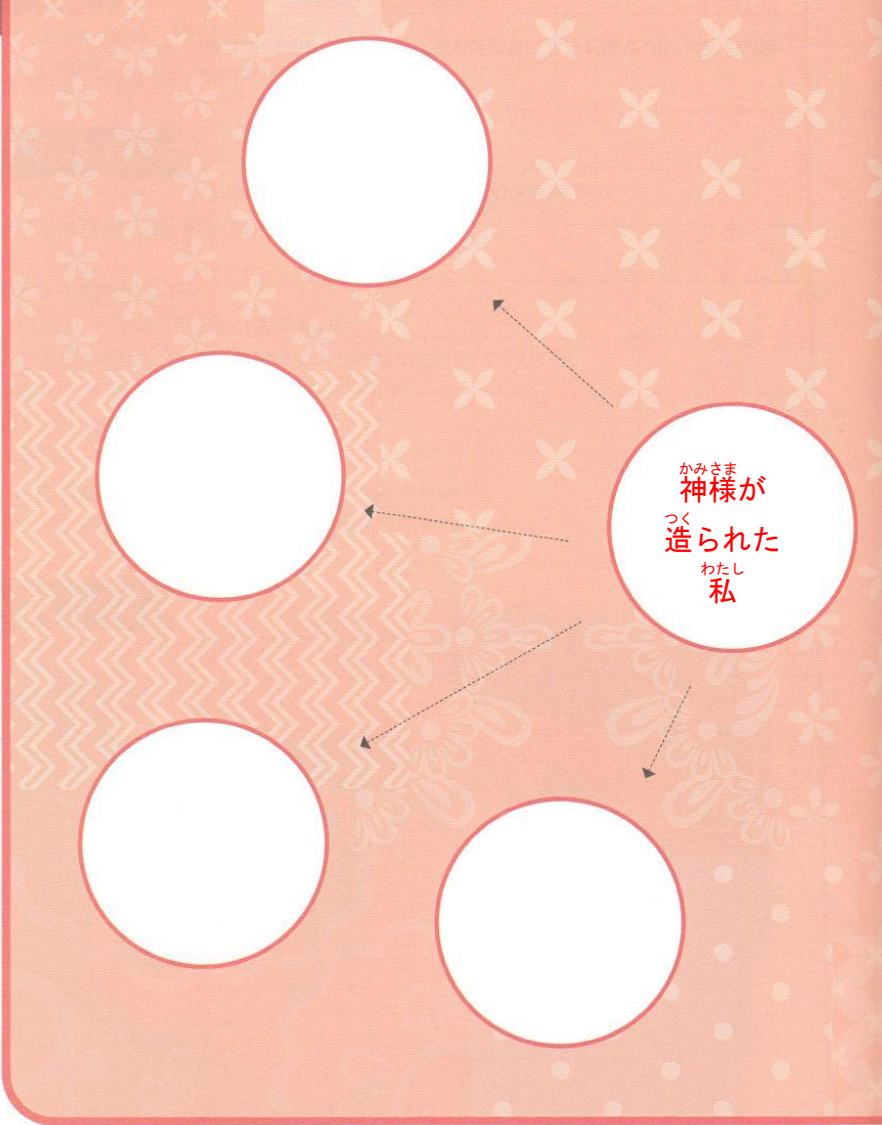
福音を伝えていたパウロとシラスがユダヤ人たちに迫害を受けて、牢屋に入れられました。そのとき、弟子ヤソンが保証金を支払って、牢屋から出してくれました。もしかしたら、自分自身が危険な目にあうかもしれなかったのに、そのようにしたのです。家族のように思う心がなければできないことでしょう。それゆえ、パウロは多くの弟子たちの中で特にヤソンを「同国人」だと表現しました。パウロとシラス、そしてヤソンにあったことをまんがで描いてみて、事件を想像してみましょう。



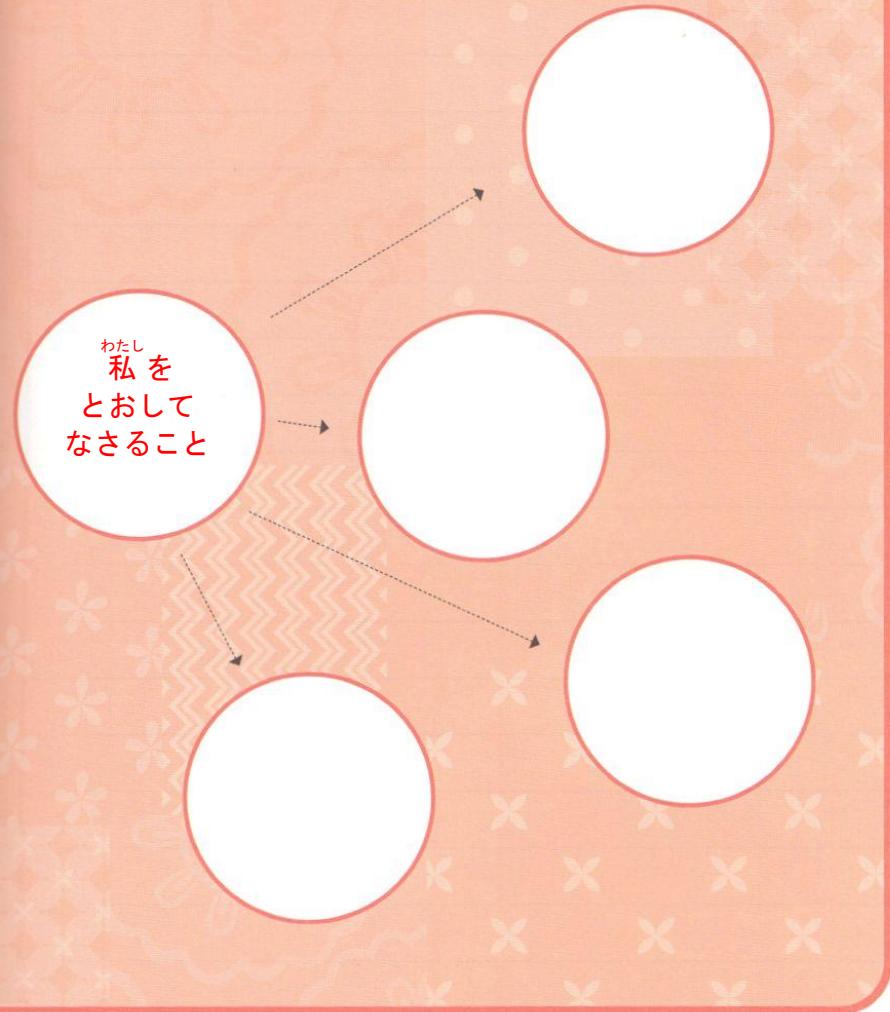




でんどううんどう たす  
伝道運動を助ける  
わたし どうぐ  
私の道具



プリスカ夫婦は、パウロの第二次宣教旅行のときに、コリントに留まったパウロを助けていっしょに伝道運動を行いました。天幕作りという仕事に最善を尽くして、教会とパウロが福音を伝えることに足りないことがないように、必要なすべてを満たしました。私はどんな働きをして、福音を伝えたいですか。私を通して神様がなにをなさろうとしているかを自分自身に質問して、編集して、未来をデザインしてみましょう。







ぜんせかい  
全世界237か国も

み  
見なければならぬ！

かみさま  
▶ 神様がくださった契約

使 19:21~22

けいやく  
契約をなしとげるための  
▶ 霊的挑戦

どんな状況でも信仰に  
よって大胆に福音を伝える

かみさま  
▶ 神様がくださった契約

けいやく  
契約をなしとげるための  
▶ 霊的挑戦

マルコの屋上の間、ルデヤの家、ヤソンとプリスカ夫婦の家ではじまった礼拝が、初代教会とピリピ教会に、そして、ローマまで福音が伝わる伝道運動を起しました。パウロと弟子たちは、どんな迫害や危機があっても、イエス・キリストを伝えることを止めませんでした。

マルコの屋上のような小さいところからはじまったこの運動が、いま、私たちに届きました。私たちには、全世界237か国に伝える働きが命が与えられています。私のローマはなんでしょうか。契約の中で全世界237か国に向けて小さな挑戦をはじめましょう。

かみさま  
▶ 神様がくださった契約

けいやく  
契約をなしとげるための  
▶ 霊的挑戦

かみさま  
▶ 神様がくださった契約

けいやく  
契約をなしとげるための  
▶ 霊的挑戦